

導入のポイント

① どちらの話を聞ききたくなりますか？

ゲーム使いすぎについて学べるサイトがあるから一緒に見よう

どんな遊びが好きか好みの遊びのタイプがわかるんだって。やってみない？

導入のポイント

普段からゲームやネットの利用について注意されている子供は、以下の言葉に敏感です。

ネット依存

ゲーム依存

使いすぎ

制限

利用時間

子どもが興味をもつ言葉から入りましょう

② 次の言葉を書けた場合、子どもはどのような気持ちになるでしょうか？

ネット依存のテストがあるんだって。
テスト受けてみない？

導入のポイント

普段からネットやゲームの利用について指摘をうけている場合、ネット依存のテストと聞くだけで拒否反応を示すことがあります。

このみのゲームの診断を試みようよ！

ゲームが好きであれば、その話題から入る

診断でわかったタイプに合わせたゲームであそんでみようよ！

診断結果でおすすめされたゲームで遊んでみる

アレンジのヒントがあるみたいだから、アレンジしたゲームを作ってみようよ！

ゲームをアレンジしてみる

③ どちらの話を聞きたくなりますか？

きみごのみゲーム診断で好きな遊びがわかるんだって。**やってみたら？**

きみごのみゲーム診断で好きな遊びがわかるんだって。**やってみない？**

導入のポイント

よくわからないものを勧められるより、
一緒にやってみようの方が安心します。

小学生の場合

いっしょにやってみましょう

中学生の場合

先に自分の結果を伝えましょう